



## 平成 26 年度 展覧会ラインナップのご案内

東京都美術館では、「アートへの入口」となることをめざして様々な事業を展開しております。平成 24 年 4 月のリニューアルオープンから 3 年目を迎える平成 26 年度の展覧会ラインナップについて、お知らせいたします。

展覧会の詳細につきましては、順次、東京都美術館ウェブサイト(<http://www.tobikan.jp>)にてお知らせいたします。

### 特別展「バルテュス展」

会期:平成 26 年 4 月 19 日(土)~6 月 22 日(日)

20 世紀最後の巨匠といわれるバルテュス(本名:バルタザール・クロソフスキー・ド・ローラ [1908-2001])の、国内では没後初めての本格的な回顧展です。節子夫人の全面的な協力のもと、世界各地の美術館や個人が所蔵している代表的な油彩画をはじめ、鉛筆や水彩によるスケッチや愛用品のほか、終の棲家であった、スイスのアトリエを再現して紹介します。

### 連携展「公募団体ベストセレクション 美術 2014」展

会期:平成 26 年 5 月 4 日(日・祝)~5 月 27 日(火)

全国の主要な公募団体の中から選定した 27 の美術団体による合同展覧会。各団体より選出された「公募団体の顔」ともいべき作家を含む、その年の旬の作家を一堂に展示し、公募団体展の魅力を紹介します。日本の美術の発展を支える公募団体の力強い作品を展観します。

### 特別展「メトロポリタン美術館 古代エジプト展—女王と女神」

会期:平成 26 年 7 月 19 日(土)~9 月 23 日(火・祝)

世界三大美術館のひとつ、ニューヨークのメトロポリタン美術館が誇るエジプト・コレクションから、「女王と女神」をテーマにした展覧会。同館のエジプト・コレクションが日本でまとまって紹介されるのは初めての試みです。女性のファラオ(王)であったハトシェプスト女王にまつわる史料をはじめ、厳選された珠玉の作品全 185 点を紹介します。

## 企画展「楽園としての芸術」展

会期:平成 26 年 7 月 26 日(土)～10 月 8 日(水)

ダウン症など知的な障害をもつ人たちの手による、「人間の創造」の原点を垣間見ることが出来るような、明るさと調和の魅力にあふれた作品の数々―絵画、オブジェ、織物など―を展示。出品作品は、三重と東京の「アトリエ・エレマン・プレザン」、鹿児島「しょうぶ学園」から。その独自の活動の全貌を紹介します。

## 特別展「ウフィツィ美術館展 ポツティチェリとフィレンツェ・ルネサンスの輝き」

会期:平成 26 年 10 月 11 日(土)～12 月 14 日(日)

イタリアを代表する美術館のひとつ、ウフィツィ美術館(フィレンツェ)を中心とする絵画コレクションから、ルネサンスの巨匠ポツティチェリとその工房をはじめ、ブロンズイーノなど、15 世紀後半から 17 世紀初頭のフィレンツェおよびトスカーナ地方で制作された油彩画・素描約 70 点を一堂に展覧します。

## 連携展「第 3 回 都美セレクション グループ展」

会期:平成 26 年 11 月 26 日(水)～平成 27 年 1 月 10 日(土)の間

\*グループ毎に会期・会場を分けて開催

将来性のある作家たちの創作活動の支援を目的とし、東京都美術館の展示空間だからこそ実現可能な新しい表現を追求するグループによる展覧会を公募し、紹介する展覧会です。平成 26 年度は、審査を通し選出した 6 グループの展覧会を実施します。

## 連携展「TOKYO 書 2015 公募団体の今」展

会期:平成 27 年 1 月 4 日(日)～1 月 16 日(金)

関東を拠点とする全国規模の主要公募団体の中から書道団体 18 団体を選定し、その各団体が推薦する若手から中堅作家までを含む約 40 名を一堂に紹介します。新作の書下ろしを中心に、1 作家 4 点程度で構成し、初めて書の作品に触れる鑑賞者にもわかりやすいように、各団体の紹介や鑑賞の手引きなどをパネルにして紹介します。

## 特別展「新印象派 光と色のドラマ」

会期:平成 27 年 1 月 24 日(土)～3 月 29 日(日)

スーラやシニャックは、印象主義を継承しつつも、独自の点描法を考案し、キュビズムや未来派など、その後の前衛絵画の展開に大きな影響を与えています。本展は、モネ、ピサロらいわゆる印象派の画家たちから、新印象派、そしてマティスに代表されるようなフォービズムまでをひとつの流れとして、80 点以上の作品を紹介します。

## 連携展「都美セレクション 新鋭美術家 2015」展

会期:平成 27 年 2 月 19 日(木)～3 月 15 日(日)

「公募団体ベストセレクション 美術 2014」展の出品作家の中から、これからの活躍が期待される新鋭作家 3～5 名を個展形式で紹介する展覧会です。それぞれの作家の個性あふれる作品をお楽しみください。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都美術館 広報担当:中山・進藤  
TEL 03-3823-6921/FAX 03-3823-6920